

2025 年 9 月 16 日

**九州・沖縄地銀連携協定「愛称：Q-BASS（キューベース）」
経済産業省「令和 7 年度中小企業に対する支援機関等の GX 支援体制強化事業」採択について**

株式会社筑邦銀行（頭取 鶴久博幸）は、参画する九州・沖縄地銀連携協定（以下、Q-BASS）サステナビリティ推進プロジェクトにおいて、経済産業省が実施する「令和 7 年度中小企業に対する支援機関等の GX 支援体制強化事業」に採択されたことをお知らせいたします。

Q-BASS サステナビリティ推進プロジェクト参加各行は本事業への参加を通じ、九州・沖縄・山口の地域、お客さまへの GX 支援を連携して強化して参ります。

記

1. 「令和 7 年度中小企業に対する支援機関等の GX 支援体制強化事業」について

本事業は、中小企業の GX への取組を進める支援機関等（商工会議所、商工会、金融機関、地方公共団体等）に対し、GX に関する知識を持って企業と対話できる人材の育成や支援機関同士のネットワーク構築支援を目的としております。

2. プログラム実施内容

- （1）研修プログラムを通じ、支援機関等の中小企業等に対する GX 支援に関するスキルの習得や支援機関同士のネットワークを構築
- （2）地域・お客さまの GX への取り組み促進に向けた今後の連携の在り方の検討

本件に関する問い合わせ先

企画本部企画グループ 経営企画チーム 磯口
0942-32-5897

<九州・沖縄地銀連携協定について>

- ・Q-BASS（キューベース）：Kyushu-Okinawa-Banking Alliance Semiconductor Solutions
Q-BASS は「新生シリコンアイランド九州」の実現を目指し、九州・沖縄・山口の地方銀行 13 行が連携・協力する協定です。

半導体産業の集積促進や他産業の強化を通じて、地域経済の成長を支援します。

- ・Q-BASS 参加行（五十音順）

大分銀行、沖縄銀行、鹿児島銀行、北九州銀行、佐賀銀行、十八親和銀行、筑邦銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行、福岡銀行、宮崎銀行、山口銀行、琉球銀行

- ・Q-BASS には九州・沖縄・山口の地方銀行 13 行が参加しています。

半導体産業を中心に同エリアのポテンシャルはまだ大きく、Q-BASS の活動によって、さらなる

経済成長を支援していきます。サステナビリティ推進プロジェクトにおいては、経済成長の支援と GX 支援を両輪で行い、経済・環境の両面において持続可能な九州・沖縄・山口を目指します。



以 上